

## 第2回目（全2回）

# 実践者から学ぶ！ 農福連携の取り組み方

宮城県では、農福連携に関心がある県内の農業者や福祉事業者等を対象に、農福連携セミナーを開催しています。1月23日に開催した第1回セミナー同様、第2回セミナーでも、農福連携実践者の事例紹介の後、自社の課題を整理するワークを実施し、課題解決の方法をアドバイスします。農福連携の新たな視点・考え方を知り、第一歩を踏み出すチャンスです。ぜひ奮ってご参加ください。

## 開催日時

令和5年 2月24日(金) 14:00～16:00（開場13:30）

## 会場

INTILAQ 東北イノベーションセンター  
クラスルーム（仙台市若林区卸町2丁目9-1）

## 定員

10名程度（先着順）

## 対象者

宮城県内の農業者、農業法人、福祉施設関係者、  
障害者就労支援団体等参加費  
無料

## こんな方にオススメ

- これから農福連携を始めてみたい方
- 農福連携で6次産業化を実現したい方



（行政機関等の方も、定員とは別にオブザーバーでご参加いただけます）

## プログラム

## 第1部：事例紹介 14:00～15:00

「地元の農家や食品メーカーと連携して、とうがらしの6次産業化を実現  
《NPO法人山形自立支援創造事業舎（みちのく屋台こんにやく道場）》」



## 発表者

齋藤 淳氏

NPO法人山形自立支援創造事業舎  
代表理事

## 【山形自立支援創造事業舎（みちのく屋台こんにやく道場）について】

2007年12月に山形県山形市に設立された就労継続支援B型事業所。山形名物「玉こんにやく」の移動販売を主軸としながら、地元農家の指導の下、約10年前からとうがらしの栽培に着手。収穫したとうがらしを自社で加工する他、地元の食品メーカーと連携し、サラミやカレーパン等のオリジナル商品を開発して人気を博している。

プログラム第2部、申込方法等の詳細は裏面をご覧ください。

## 第2部：ワークショップ（相談会・座談会方式） 15:00～16:00

参加者の皆様に、農福連携に関する自社の課題をワークシートに整理し発表していただき、各課題に対してアドバイザーからアドバイスします。

### アドバイザー

- ・ 齋藤 淳 氏 NPO法人山形自立支援創造事業舎 代表理事
- ・ 格井 さえ子 氏 NPO法人みやぎセルフ協働受注センター

### コーディネーター

- ・ 望月 孝 株式会社プロジェクト地域活性 代表取締役社長



NPO法人山形自立支援創造事業舎  
作業風景

### 会場案内

#### INTILAQ東北イノベーションセンター クラスルーム

（住所：仙台市若林区卸町2-9-1）

- \* 仙台市営地下鉄東西線「卸町駅」下車 北1出口より徒歩5分
- \* お車でのご越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用願います。

### 申込方法

申込期限 2月21日（火） ※期日前でも定員になり次第、締め切ります。

お申し込みは、**googleフォーム（右記QRコード）**

または下記【お申込・お問い合わせ先】まで**Eメール**か**FAX**で下記の事項をご連絡ください。

①お名前（ふりがな） ②所属法人・団体等 ③役職 ④電話番号 ⑤E-mail

※参加申し込みの際に取得した個人情報は本事業以外の目的では使用いたしません。



### お申込・お問合せ先

#### 株式会社プロジェクト地域活性

〒984-0015 仙台市若林区卸町2-9-1 INTILAQ東北イノベーションセンター

TEL：022-349-4891 FAX：022-349-4892 Eメール：noufuku@prokatu.jp（担当：沼澤、伊藤）

主催：宮城県農政部農業振興課

※この事業は宮城県が株式会社プロジェクト地域活性に委託して実施するものです。

### みやぎ農福連携セミナー（第2回目 2/24開催）参加申込書

名前	ふりがな
所属法人・団体等 役職	
連絡先 (電話番号・Eメール)	TEL
	Eメール

宮城県では、農福連携の取組を推進するため、「みやぎ農福連携推進ネットワーク」を設置し、会員の方に向けて、下記のような支援を実施しています。

- ①会員同士の情報交換・共有（会議等の開催）
- ②セミナー・現地視察会の開催
- ③各種イベント等に関する情報提供
- ④マッチングに向けた支援

詳しくは以下URL（右記QRコード）をご覧ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosin/noufukunet.html>

